

# 調査速報

## 外食需要動向（2019年10月）

### 台風19号の影響により、外食チェーンの客数が落ち込む

主任研究員

佐橋 官

045-225-2375

[sahashi@yokohama-ri.co.jp](mailto:sahashi@yokohama-ri.co.jp)

#### 要約

- 2019年10月の1世帯あたり実質外食支出は全国が前月比8.7%減（前年同月比10.2%減）、関東地方も同8.4%減（同8.2%減）となった。
- 10月の外食産業売上高（名目値）は前年同月比2.4%減少となった。
- 外食産業売上高の内訳をみると、客単価（前年同月比3.2%増）は上昇したが、客数の伸び（同5.4%減）の減少が売上高を押し下げる要因となった。

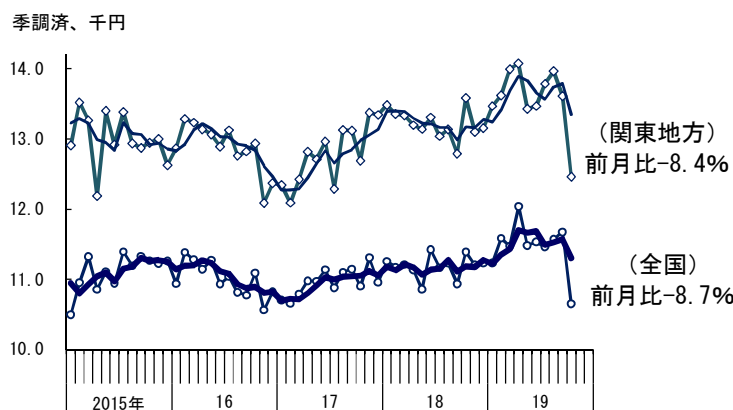
#### 1. 10月の家計の実質外食支出は全国、関東ともに前年比マイナス

総務省「家計調査」に基づく2019年10月の1世帯あたり実質外食支出（用途別分類、2人以上の世帯、学校給食を除く、実質化および季節調整は浜銀総合研究所が実施）は、全国が前月比8.7%減（前年同月比10.2%減）、関東地方が同8.4%減（同8.2%減）となった（図表1）。台風19号が10月12日土曜日に伊豆半島に上陸し、翌13日日曜日にかけて関東、東北地方を縦断した。鉄道の計画運休や飲食店の営業休止などを含めて、広域で甚大な被害が発生したことが当月の外食支出を強く押し下げたと考えられる。

#### 2. 外食チェーンの客数が落ち込む

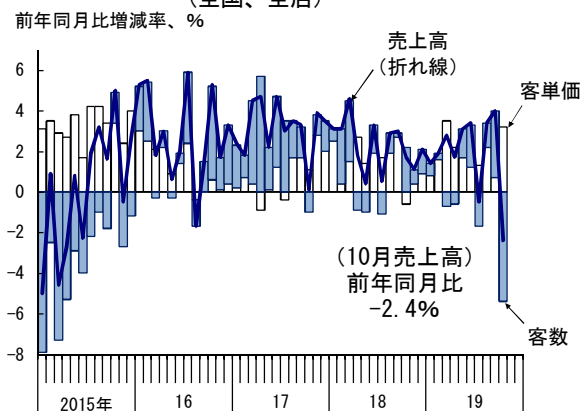
他方、一般社団法人日本フードサービス協会が発表した「外食産業市場動向調査」によると、大手外食チェーンの10月の外食産業売上高（名目値）は前年同月比2.4%減となった（図表2）。売上高の内訳をみると、客単価（前年同月比3.2%増）は上昇したものの、客数（同5.4%減）が落ち込んだ。前述のように、台風19号の影響で関東地方等の外食チェーン店で休業や営業時間短縮等の対応がみられた。また、一般社団法人日本フードサービス協会によると、当月から消費税増税が始まり、レストランや居酒屋など店内飲食中心の業態では月前半を中心に客足にマイナスの影響がみられたところもあったとのことである。

図表1 実質外食支出は大幅減  
（全国、2人以上の世帯、季調済）



注1：総務省「家計調査」の用途別分類「一般外食」。  
注2：実質化と季節調整は浜銀総合研究所が実施。  
出所：総務省「家計調査」より浜銀総合研究所作成

図表2 外食産業売上高は前年同月比マイナス  
（全国、全店）



注1：全店とは、既存店と新規店の合計。  
注2：売上高と客単価は名目ベースの税抜き価格による比較。  
出所：一般社団法人日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査」

### 3. ワールドカップによる特需でパブ・ビアホールの客数は前年同月比プラス

2019年10月は外食チェーンの全ての業種大分類において、客数が前年同月の水準を下回った(図表3)。ただし、その中で「パブ・居酒屋」の内数である「パブ・ビアホール」の客数は前年同月比4.6%増となった(図表4)。台風等の影響はあったものの、前月に引き続き、ラグビーワールドカップ2019日本大会に関連した集客が下支えしたとみられる。

他方、「居酒屋」の客数は前年同月比7.4%減と大きく落ち込んだ。こちらは、台風19号による休業等の影響が大きかったとみられる。なお、当月の客数の落ち込みは特殊要因による影響が大きいが、足元において「居酒屋」の店舗数が減少傾向にある点に留意が必要であろう(図表5)。2014年頃から「居酒屋」の店舗数は減少が続いていたが、2018年後半に下げ止まりの兆しが出ていた。ワタミ株式会社や株式会社エー・ピーカンパニーなどで閉店や業態転換の動きがほぼ一巡したとみられるためである。しかしながら、株式会社コロナでは19年4～9月期に計画を上回る閉店が実施されたこと等もあり、19年春以降、「居酒屋」の店舗数は再び減少傾向となっている。

図表3 業態別の外食産業売上高(2019年10月、全店)

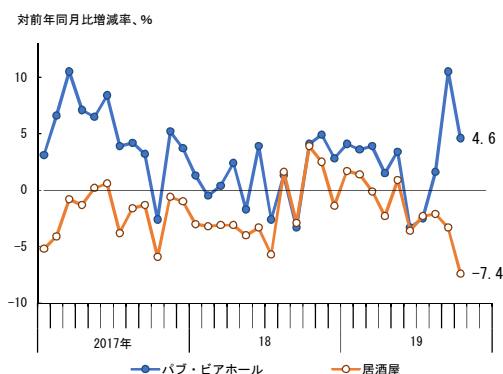
| (前年同月比増減率)  |        |        |       |        |       |
|-------------|--------|--------|-------|--------|-------|
| 業 種         | 店舗数    | 売上高    | 店舗数   | 客数     | 客単価   |
| 全 体         | 35,005 | -2.4%  | -0.1% | -5.4%  | 3.2%  |
| ファストフード     | 19,217 | 0.6%   | 0.5%  | -4.2%  | 5.0%  |
| 洋 風         | 6,301  | 5.0%   | -0.6% | -1.3%  | 6.4%  |
| 和 風         | 5,209  | 2.2%   | 1.5%  | -0.2%  | 2.4%  |
| 麺 類         | 3,197  | -4.3%  | 1.8%  | -4.9%  | 0.6%  |
| 持ち帰り米飯/回転寿司 | 1,858  | -2.5%  | -0.7% | -2.3%  | -0.2% |
| その他         | 2,652  | -14.6% | 0.3%  | -34.3% | 29.9% |
| ファミリーレストラン  | 9,338  | -5.3%  | -0.2% | -7.3%  | 2.2%  |
| 洋 風         | 4,873  | -7.8%  | -1.0% | -9.7%  | 2.2%  |
| 和 風         | 1,943  | -8.1%  | -2.1% | -8.6%  | 0.5%  |
| 中 華         | 1,103  | 2.3%   | 3.4%  | 1.3%   | 1.0%  |
| 焼き肉         | 1,419  | 0.8%   | 2.5%  | 0.8%   | 0.0%  |
| パブ・居酒屋      | 2,198  | -6.5%  | -3.3% | -4.4%  | -2.2% |
| パブ・ビアホール    | 289    | 2.7%   | -2.4% | 4.6%   | -1.8% |
| 居酒屋         | 1,909  | -8.6%  | -3.4% | -7.4%  | -1.3% |
| ディナーレストラン   | 991    | -3.4%  | -1.4% | -3.4%  | 0.0%  |
| 喫茶          | 2,020  | -2.3%  | 1.1%  | -6.1%  | 4.1%  |
| その他         | 1,241  | -14.2% | -3.6% | -15.7% | 1.9%  |

注1：全店とは、既存店と新規店の合計。

注2：売上高と客単価は名目ベースの税抜き価格による比較。

出所：一般社団法人日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査」

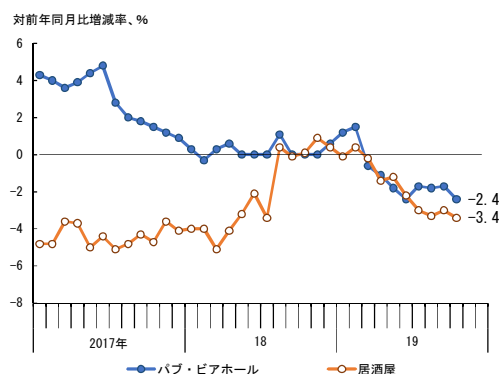
図表4 パブ・居酒屋の客数の推移(全店)



注：全店とは、既存店と新規店の合計。

出所：一般社団法人日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査」

図表5 パブ・居酒屋の店舗数の推移(全店)



注：全店とは、既存店と新規店の合計。

出所：一般社団法人日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査」

本レポートの目的は情報の提供であり、売買の勧誘ではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。